

平成28年度事業報告

新潟県から受託した発掘調査を実施し、埋蔵文化財の調査研究を行うとともに、埋蔵文化財に親しむ機会の提供・普及啓発を図り、文化振興への寄与を目的に以下の事業を推進した。

1 事業及び推進体制

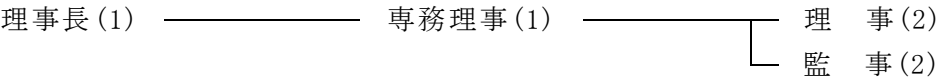
(1) 事業

- ア 埋蔵文化財の調査及び研究
- イ 埋蔵文化財保護思想の普及
- ウ 埋蔵文化財調査技術の指導及び研修
- エ 出土遺物の保存処理
- オ 埋蔵文化財に関する資料の収集、保存及び刊行

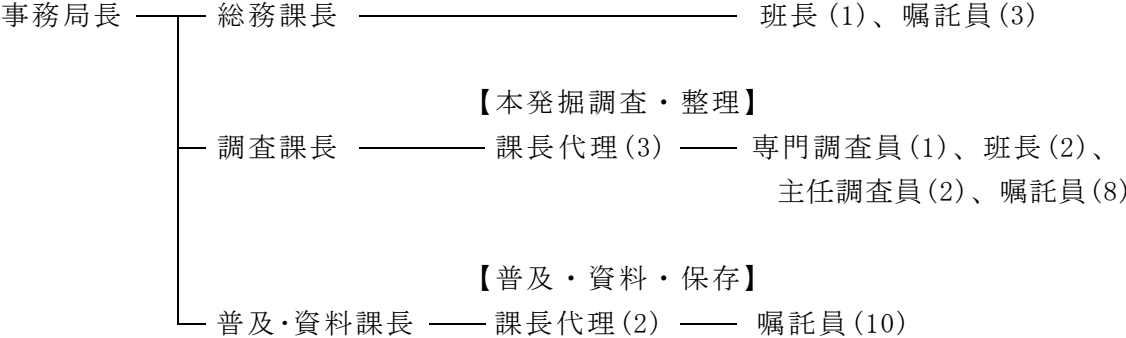
(2) 組織 (平成29年3月31日現在)

ア 評議員会(4)

イ 理事会



ウ 事務局 (職員数36 内訳：正職員1、県派遣職員14、嘱託員21)



エ 事務所

本部 新潟市秋葉区金津93番地1
新潟県埋蔵文化財センター

2 発掘調査受託事業

国土交通省建設事業に関わる発掘調査及び整理・報告作業を実施した。

(1) 本発掘調査 [資料1]

当初予定は3遺跡12,375㎡であったが、年度途中での発掘調査の受託と調査の進捗に合わせた対象面積の変更により、最終的には4遺跡21,661㎡を発掘調査した。

- (2) 整理・報告作業
- ア 整理作業を実施した遺跡 10遺跡
(H28年度調査分：5遺跡、H27年度以前調査分：5遺跡)
 - イ 調査報告書を刊行した遺跡 4遺跡：2冊（当初計画5遺跡）[資料2]

3 保存処理 [資料3]

- (1) 木器保存処理
- ア 保存処理前の洗浄、脱鉄処理、写真等による記録化 9遺跡(1,258点)
 - イ 糖アルコール（トレハロース）含浸 20遺跡+試掘1地点(3,523点)
 - ウ 表面処理 3遺跡+試掘22地点(2,808点)
- (2) 金属器保存処理
- ア 保存処理前の洗浄、台帳化、脱酸素密封保管 3遺跡(282点)
 - イ 脱塩・脱硫処理、樹脂含浸による保存処理 1遺跡(199点)

4 資料整理・管理

発掘調査による出土品及び記録類を保管するとともに、考古学・歴史学などの学習・研究資料として活用した。

- (1) 保管
- ア 出土品・記録資料の保管
出土品156箱、記録資料15箱を収蔵庫及び資料保管室に保管（箱は54×34×10cm換算）
 - イ 図書類の保管
2,320冊（購入89冊、寄贈2,231冊）の新着があり、蔵書数は75,407冊となった。
- (2) 記録類の整理
- 図面のマイクロフィルム化 5遺跡（309枚）
- (3) 資料の活用・貸出・閲覧
- ア 出土品、写真等の貸出
貸出件数 45組織・団体・個人（出土品8,521点、写真145点、その他3点）
 - イ 閲覧者数
資料室外部利用者（118人）、資料閲覧者（21組織）、入館者（7,500人）[資料4]

5 普及啓発事業

調査成果の公開・活用や埋蔵文化財保護思想の普及啓発を目的に、発掘調査現地説明会や、新潟県教育委員会との共催による新潟県埋蔵文化財センター開館20周年記念企画展の実施、遺跡発掘地での県保有考古資料展示会、広報誌の刊行、体験学習受入れ等の事業を行った。また、財団が独自に国庫補助を受け、普及事業の充実に努めた。

- (1) 普及啓発

【新資料展】

会場：埋蔵文化財センター エントランスホール陳列コーナー
期間：平成28年2月1日～7月10日

内 容：平成25・26年に発掘調査した遺跡を中心に5遺跡の出土品を展示公開
展 示：阿賀野市山口野中遺跡、新町遺跡、南魚沼市余川中道遺跡、上越市清水田遺跡、柏崎市宝田遺跡

そのほか常設展示室では出土品の通史展示に加え、「縄文人の暮らし」をテーマとした展示と、「出土品に触ってみよう」のコーナーを設け、本物の縄文土器片などを置き、質感をより実感できる工夫を行った。

【企画展】

ア 『新潟県埋蔵文化財センター開館20周年記念 新潟県指定考古資料展』

会 場：埋蔵文化財センターエントランス陳列コーナー

期 間：平成28年7月16日（土）～平成29年1月22日（日）

内 容：県教委・事業団が発掘調査した遺跡出土品のなかで、県考古資料に指定された5遺跡の遺物の展示・解説。開催期間中5回の講演会を開催。

展 示：裏山遺跡／弥生時代（上越市）、余川中道遺跡／古墳時代（上越市）、柿崎古墓／平安時代（上越市）、木崎山出土地鎮具／鎌倉時代（上越市）

解説会参加者：56人（展示解説・体験）

イ リレー講演会（全5回）

開催日：平成28年7月17日（第1回）、8月28日（第2回）、9月11日（第3回）、10月9日（第4回）、11月13日（第5回）

参加者：延べ271人

第1回 『火炎土器を持たない山間部のムラ -五丁歩遺跡- 』

講 師：（公財）新潟県埋蔵文化財調査事業団 高橋 保

第2回 『裏山遺跡が提起する弥生時代集落問題 -高地性集落とは- 』

講 師：新潟県教育庁文化行政課 滝沢 規朗

第3回 『余川中道遺跡と魚沼の王墓』

講 師：（公財）新潟県埋蔵文化財調査事業団 小野本 敦

第4回 『柿崎古墓 -特等の葬法- 』

講 師：（公財）新潟県埋蔵文化財調査事業団 田海 義正

第5回 『木崎山出土地鎮具 -人びとの願いと恐れ- 』

講 師：（株）ノガミ 戸根 与八郎

ウ 冬期企画展『発見！新潟の遺跡2016 -特集 室町時代の阿賀野- 』

会 場：埋蔵文化財センターエントランス陳列コーナー

期 間：平成29年1月28日（土）～4月2日（日）

内 容：第21回遺跡発掘調査報告会で公開した出土品を展示。

【親子考古学教室】

ア 夏期開催

会 場：埋蔵文化財センター

日 時：8月15日（月）、8月20日（土）、8月21日（日）

内 容：センターの仕事紹介、展示品説明、火起こし、勾玉作り、土器作り等

参加者：47組108人

イ 冬期開催

会 場：埋蔵文化財センター

日 時：1月7日（土） 午前・午後2回

内 容：縄文土器を見てさわろう、石器切れ味体験、土器プレート作り

参加者：12組31人

【第21回 遺跡発掘調査報告会】

会 場：新潟市中央区 新潟ユニゾンプラザ

日 時：平成28年10月23日（日）

出土品展：9：00～16：00、報告会：10：30～15：00

内 容：新潟県埋蔵文化財センター開館20周年記念講演『「二つ一つ」の縄文思想』

講師：小林達雄 國學院大學名誉教授

報告会：山口野中遺跡、蕪木遺跡、境塚遺跡（以上、阿賀野市）、堂古遺跡（上越市）報告。

展 示：報告遺跡及び阿賀野市3遺跡、上越市1遺跡の遺物と現地写真の展示、説明。

参加者：302人

【発掘調査現地説明会】【資料5】

4遺跡で4回開催し、延べ271人が参加した。

【遺跡発掘地での展示会】

会 場：聖籠町立図書館

期 間：平成29年2月25日（土）～3月26日（日）

内 容：「発掘された聖籠・新発田の遺跡」として、県保管品と聖籠町の発掘調査出土品を展示。2月25・26日は展示解説を実施。

参加者：434人

【写真パネル展】

場 所：県庁西回廊

期 間：平成28年10月22日（土）～11月24日（木）

内 容：発掘調査状況、遺物の写真解説パネル18枚を展示。

【まいぶん職員講座】

「わたしの研究最前線」と題し、事業団職員が全4回の研究成果を発表した。

開催日：平成28年12月11日（第1回）、平成29年1月15日（第2回）、2月12日（第3回）、3月5日（第4回）

参加者：延べ182人

第1回 『縄文人のクリ果実の保存方法と剥き方』 荒川隆史

第2回 『先史時代の技術伝統－糸魚川市六反田南遺跡出土貝殻状剥片の顕微鏡観察』 澤田 敦

第3回 『越後平野の遺跡から検出された花粉について』 春日真実

第4回 『古代岩舟 荒川流路を考える』 鈴木俊成

【校外学習・出前授業】

ア 学校教育の場として埋蔵文化財センターの施設・設備を提供し、火起こし、勾玉作り、石器使用などの体験、教材貸出し及び展示見学などの校外学習支援、指導者を派遣しての出前授業を実施した。

(校外学習32校1,959人、職場体験3校39人、出前授業15校689人)

イ 団体来館者への展示内容解説 9団体289人

【まいぶん祭り】

会 場：埋蔵文化財センター

日 時：平成28年10月2日(日)

内 容：火起こし、勾玉作り、バックヤードツアー、県立歴史博物館と連携し石斧体験を実施。

参加者：402人

【近隣施設等との協力事業】

ア にいつ花ふるフェスタ(第14回)

にいつ花ふるフェスタ実行委員会主催事業で、「花と遺跡のふるさと公園」「石油の里公園」エリア内の各施設が、それぞれ特色のある催しを実施している。埋蔵文化財センターでは、火起こし、勾玉作り、展示解説などを実施した。

日 時：平成28年6月5日(日) 9:00～16:00

参加者：445人

イ フラワースタンプラリー(第7回)

公益財団法人新潟県都市緑化センターなどが主催する「フラワースタンプラリー」に参加し、来場者には抽選で景品(勾玉作りキット・10点)を進呈した。

期 間：平成28年4月16日(土)～6月21日(日)

ウ にいつ食の陣2016

新津商工会議所が主体となって行う事業に協力し、スタンプを集めた来場者に景品(勾玉作りキット・30点)を進呈した。

期 間：平成28年5月1日(日)～5月31日(火)

エ 秋の集客キャンペーン

埋蔵文化財センターの認知度向上を図るため、県立植物園など周辺7施設に案内板やチラシを配置依頼し、来館者には土器型ブローチを進呈した。

期 間：平成28年10月7日(金)～11月25日(金)

(2) 広報誌・調査研究誌等の刊行

ア 『埋文にいがた』95～98号

刊 行：年4回(6・9・12・3月) 2,200部(各号)

配布先：小・中・高校・大学、市町村教育委員会、図書館、博物館、その他関係機関

イ 『年報』

刊 行：年1回 500部

配布先：都道府県・県内市町村教育委員会、図書館、博物館、その他関係機関

ウ 『発掘調査報告書』

刊行：随時 300部

配布先：都道府県・県内市町村教育委員会、図書館、博物館、埋蔵文化財関係機関
ホームページ・メールマガジン、ソーシャルメディアによる情報の提供

埋蔵文化財センターの催し物や事業内容、発掘現場の様子、「埋文にいがた」などの情報を掲示・配信した。平成29年3月末にはホームページレイアウト等の変更を行い、よりわかりやすい掲示に刷新した。

ホームページアクセス数：9,141件

6 会議等

(1) 評議員会

ア 定時評議員会

日時 平成28年6月23日（木）午前10時から

会場 埋蔵文化財センター 応接室

付議事項 平成27年度事業報告及び決算報告、役員の改選

イ 臨時評議員会

日時 平成29年3月27日

付議事項 役員の選任

※定款第22条（決議の省略）により、文書による同意

(2) 理事会

ア 臨時理事会

日時 平成28年4月1日

付議事項 理事長の選定

※定款第39条（決議の省略）により、文書による同意

イ 第1回定例理事会

日時 平成28年5月23日（月）午後2時から

会場 埋蔵文化財センター 研修室

付議事項 平成27年度事業報告及び決算報告、役員の推薦、定時評議員会の開催

ウ 第2回臨時理事会

日時 平成28年6月23日

付議事項 理事長及び専務理事の選定

※定款第39条（決議の省略）により、文書による同意

エ 第2回定例理事会

日時 平成29年3月24日（金）午前10時から

会場 新潟県自治会館 401会議室

付議事項 平成28年度事業計画の一部変更、平成28年度収支補正予算、平成29年度事業計画及び収支予算、役員の推薦、臨時評議員会の招集、評議員の推薦、評議員選定委員会の委員の変更

(3) その他の会議等

ア 全国埋蔵文化財法人連絡協議会（全埋協）

総 会	平成28年 6 月 16・17日	鹿児島県
役員会（1回）	平成28年 5 月 12・13日	千葉県
〃（2回）	平成28年 12 月 1・2日	東京都
中部・北陸ブロック連絡会	平成28年 10 月 13・14日	愛知県
イ 関東甲信越静ブロック担当者会議	平成28年 11 月 11日	新潟市
ウ 北陸五県協議会	平成28年 10 月 17・18日	福井県

7 埋蔵文化財調査技術の指導及び研修

日々進展している内外の各種情報を共通認識し情報の共有化を図るとともに、発掘調査業務に対して迅速に対応するため、職員研修への参加及び安全衛生研修等を実施した。また、要請に応じて市町村発掘調査技術指導等を行った。

(1) 市町村発掘調査技術指導等

12団体からの依頼で、埋蔵文化財の調査研究（専門研修会講師、調査指導・助言、委員会委員等）、普及（報告、講演等）に関連した事業に延べ18回の協力を行った。

(2) 学会・研究会等での報告等

3団体からの依頼により、研究会での発表や研究誌への原稿執筆を3回行った。

(3) 職員研修

ア 文化庁埋蔵文化財担当職員講習会①	平成28年 9 月 7～9日	秋田県
〃	② 平成29年 2 月 1～3日	滋賀県
イ 関東甲信越静ブロック共同研修会	平成28年 12 月 1・2日	山梨県
ウ 全埋協研修会	平成28年 9 月 29・30日	山形県
エ 埋蔵文化財専門職員実務研修①	平成28年 12 月 9日	埋蔵文化財センター
〃	② 平成29年 1 月 13日	埋蔵文化財センター
〃	③ 平成29年 2 月 16・17日	新潟県庁
オ 新潟県立歴史博物館 I P M研修	平成28年 4 月 12日	長岡市
カ 全国遺跡報告総覧シンポジウム	平成28年 11 月 28・29日	奈良県
キ 著作権セミナー	平成28年 7 月 29日	新潟市
ク 国立国会図書館登録口座（遠隔研修）	平成28年 6～9月	

(4) 安全衛生研修等

ア 救急法講習	全職員を対象とした救急法の講習
期 日	平成28年 7 月 1日（金）
内 容	救急法、けがやきずの手当（骨折、止血、三角巾を使った包帯など）
講 師	日本赤十字社新潟県支部 指導員
イ 防災訓練	災害時の行動、消防設備等の使用方法等についての講習・訓練
期 日	平成28年 10 月 28日（金）
内 容	通報訓練、避難訓練、非常呼び出し訓練、消化器・消火栓放水訓練
講 師	新潟市秋葉消防署、新潟ニッタン(株)

平成28年度実績 本発掘調査

事業者	路線	遺跡名 (回数)	所在地	調査 期間	面積 (当初)	面積 (実績)	主な 時代	主な遺構・遺物	報告書 刊行予定	
国土交通省	新潟国道 事務所	国道49号 阿賀野BP	柄目木 (Ⅵ)	阿賀野市 下ノ橋	4/18 ～ 6/29	975	792	古代 中世	井戸、土坑、焼土土坑、堅 穴建物、小穴 古代の土師器・須恵器、 石製品、中世の土師器・ 珠洲焼、石製品、鉄製品	29年度
			石船戸東 (Ⅱ)	阿賀野市 福田ほか	7/25 ～ 11/25		3,826	縄文 中世	遺物集中地点、小穴、井 戸、土坑、溝、凹地状遺構 縄文土器、古代の須恵 器、中世の土器・陶磁器、 石製品、鉄製品	30年度 以降
	長岡国道 事務所	国道8号 柏崎BP	宝田 (Ⅲ)	柏崎市宝 田30-1ほ か	5/11 ～ 11/14	9,000	11,840	平安 鎌倉 室町	水田区画、土坑、溝 土師器、須恵器、陶磁器、 金属製品、石製品・木製 品	30年度 以降
			丘江 (Ⅲ)	柏崎市茨 目字町屋 敷ほか	4/19 ～ 11/30	2,400	5,203 182未了	中世	掘立柱建物、井戸、土坑、 小穴、沢状落ちこみ 土師質土器・珠洲焼・瀬 戸焼・青磁・白磁・青白 磁、石製品、五輪塔、宝篋 印塔、木施品(漆塗り鏡 など)	30年度 以降
合 計					12,375	21,661				

平成28年度実績 刊行報告書

シリーズNo. 発行日	報告書名 所在市町村	体裁 頁数	事業名	調査 年度	遺跡名 種別	主な 時代	主な遺構	主な遺物
第269集 H28. 03. 31	下割遺跡Ⅵ 堂古遺跡 二反割遺跡Ⅱ	A4版 240頁	国交省 国道253号 上越三和道路	H26 ・ H27	堂古遺跡 (散布地・ 集落跡)	古墳 古代 中世	掘立柱建物12、竪穴 状遺構8、井戸93、溝 27、焼土土坑1、土坑 72	土師器、須恵器、円筒 形土製品、土師質土 器、珠洲焼、青磁、白 磁、硯、石鉢、漆器、 鎌、小刀
					下割遺跡 (集落跡)	古墳	掘立柱建物1、井戸 21、溝11、土坑23、小 穴260	珠洲焼、青磁、近世陶 磁器、硯、砥石、下駄
					二反割遺跡 (散布地・ 集落跡)	古代	掘立柱建物14、井戸 6、溝15、畑作溝16、土 坑13、小穴402、性格 不明遺構2	土師器、須恵器、円筒 形土製品、珠洲焼、石 造物、漆器片、下駄
第270集 H28. 03. 31	柄目木遺跡Ⅲ	A4版 93頁	国交省 国道49号 阿賀野BP	H25 ～ H28	集落跡	中世	掘立柱建物1(柱穴 2)、土坑10、井戸6、小 穴37、溝7、性格不明 遺構3	土師質土器、青磁、珠 洲焼、瓷器系陶器、鍛 冶関連遺物、金属製 品、石製品
					集落跡	古代	竪穴建物3、土坑4、小 穴60、焼土1、性格不 明遺構1	土師器・須恵器

平成28年度 保存処理実績

1 保存処理対象遺物

遺物種類	分類	作業内容	対象遺物	数量
木製品	小型木製品	記録作成	平成27年度までに報告書が刊行した木製品 261集六反田南V、262集境塚、263集新町、264集宝田II、267集中湯館、268集狐宮III	1,133点
		トレハロース含浸	228集山岸・田伏山崎、239集宮花町、251集 清水田、253集余川中道II、254集箕輪II、257集横マクリ、258集山口野中II、261集六反田南V、264集宝田II、133集青田（柱根ディスク試料）	3,317点
		表面処理・修復	249集大武II、228集山岸、平成9年度以降の試掘確認調査出土木製品	2,567点
	大型木製品	記録作成	261集六反田南V、262集境塚、263集新町	125点
		トレハロース含浸	134集下割II、135集反貫目、140集東原町、142集道端III、143集六斗蒔、179集中部北、191集平、211集六反田南II、254集箕輪II、試掘	206点
		表面処理	133集青田	241点
金属製品	鉄製品	記録作成～さび落とし	116集 奈良崎	23点
	青銅製品	記録作成～修復	116集 奈良崎	199点
		台帳整理・洗浄・R P パック	261集六反田南V、263集新町、266集山口野中II	282点

* 箱 : 54×34×10cm

* カゴ : 90×150×60cm

2 作業内容とスケジュール

■保存処理

作業内容		年月													
		H28											H29		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
木製品 保存処理	～H27年度報告書刊行分台帳作成・洗浄・収納	■													
	小型槽	報告会・企画展出展品 228集山岸～258集山口野中II 133集青田（柱根ディスク試料）ほか	■			■			■						
		H27年度までの報告書刊行遺跡	■			■			■						
	大型槽（古）	134集下割II、135集反貫目 138集五反田、140集東原町	含浸～						■			廃液			
	大型槽（新）	142集道端III、143集六斗蒔	■			含浸～						廃液			
表面処理	H27年度処理分	■													
金属製品 保存処理	H27年度報告書刊行分台帳作成・洗浄・収納	■													
	鉄製品・青銅製品の保存処理	■													
収蔵庫3・保管棟・ビニールハウスの点検(水換えなど)		■											随時		
発掘・整理現場の脆弱遺物対応(取り上げなど)		■													

平成28年度実績 埋蔵文化財センター入館者(H8.10.1開館)
(人)

年度	4月～6月 (第1四半期)	7月～9月 (第2四半期)	10月～12月 (第3四半期)	1月～3月 (第4四半期)	計
8			3,016	951	3,967
9	2,837	1,819	3,950	1,036	9,642
10	4,967	1,944	1,654	441	9,006
11	3,538	950	1,092	587	6,167
12	3,248	1,370	1,438	255	6,311
13	3,270	1,345	1,322	485	6,422
14	3,401	1,110	1,504	533	6,548
15	3,386	1,333	1,218	547	6,484
16	3,160	1,798	1,172	548	6,678
17	3,581	1,978	1,068	457	7,084
18	3,247	1,426	1,828	677	7,178
19	3,208	1,947	1,901	712	7,768
20	2,775	1,934	2,141	660	7,510
21	2,916	2,072	1,804	463	7,255
22	2,635	2,249	1,450	518	6,852
23	2,578	2,030	1,688	328	6,624
24	1,918	2,609	1,687	580	6,794
25	2,207	2,243	1,326	937	6,713
26	2,082	2,082	1,836	919	6,919
27	2,463	2,232	1,653	649	6,997
28	2,846	1,666	2,077	911	7,500
計	60,263	36,137	36,825	13,194	146,419

平成28年度実績 発掘調査現地説明会

事業者	事業名	遺跡名	所在地	主な時代	開催日	参加人数 (名)
国土交通省	国道49号阿賀野バイパス	柄目木遺跡	阿賀野市	古代・中世	6/26(日)	76
	国道49号阿賀野バイパス	石船戸東遺跡	阿賀野市	縄文・中世	10/8(土)	51
	国道49号阿賀野バイパス	丘江遺跡	柏崎市	中世	11/13(日)	57
	国道8号柏崎バイパス	宝田遺跡	柏崎市	平安・鎌倉・室町・近世	8/28(日)	87
合計 4 遺跡						271